

第9章 特別会計

第1節 国民健康保険事業

本市においては、県が策定した国民健康保険事業の運営に関する方針である「静岡県国民健康保険運営方針」に基づき、事業を実施した。

決算の状況は、歳入総額21,542,377,245円に対し、歳出総額20,920,425,879円となり、差し引き621,951,366円の剰余金が生じた。

1 加入状況

世帯及び被保険者の加入割合は、それぞれ30.4%、22.0%となり、前年度と比べそれぞれ0.7ポイント、0.4ポイントの減となった。

国民健康保険事務については、資格取得5,944件、資格喪失5,539件、転居その他4,067件、計15,550件を受付・処理し、被保険者証の作成・更正を行った。

(1) 被保険者加入状況

区分	市 全 体		国 保 加 入 者		加 入 割 合	
	世 帯 数	人 口	世 帯 数	被 保 険 者 数	世 帯	被 保 険 者
3 年 度	92,851 ^{世帯}	190,417 ^人	28,271 ^{世帯}	41,810 ^人	30.4%	22.0%
年度中の増減	16	△2,227	△581	△1,380	△0.7	△0.4

※うち介護保険第2号該当者11,665世帯、13,439人（令和4年3月31日現在）

(2) 被保険者事由別異動状況

(単位 人)

年 度 中 の 増						年 度 中 の 減					
転 入	社 保 離 脱	生 保 止 廃	出 生	後 期 高 齢 者 離 脱	そ の 他	転 出	社 保 加 入	生 保 開 始	死 亡	後 期 高 齢 者 加 入	そ の 他
1,088	6,098	121	100	2	99	1,135	4,731	231	375	2,077	339
計 7,508						計 8,888					

2 保険給付

(1) 保険給付状況

区分	件数	保険給付費	前年度比	備考
療養給付費	697,216 ^件	11,994,745,536 ^円	102.5 [%]	うち退職者等分 0件
療養費	15,105	112,116,357	107.2	うち退職者等分 0件
出産育児一時金	94	38,694,913	81.9	1件当たり 420,000円
葬祭費	333	16,650,000	100.3	1件当たり 50,000円
高額療養費	31,795	1,808,877,270	101.2	うち退職者等分 0件
高額介護合算療養費	77	1,668,512	121.2	うち退職者等分 0件
移送費			—	
傷病手当金	8	377,361	484.0	新型コロナウイルス感染症に関する 傷病手当金
計	744,628	13,973,129,949	102.3	うち退職者等分 0件

※療養給付費については、令和4年度精算後の金額。

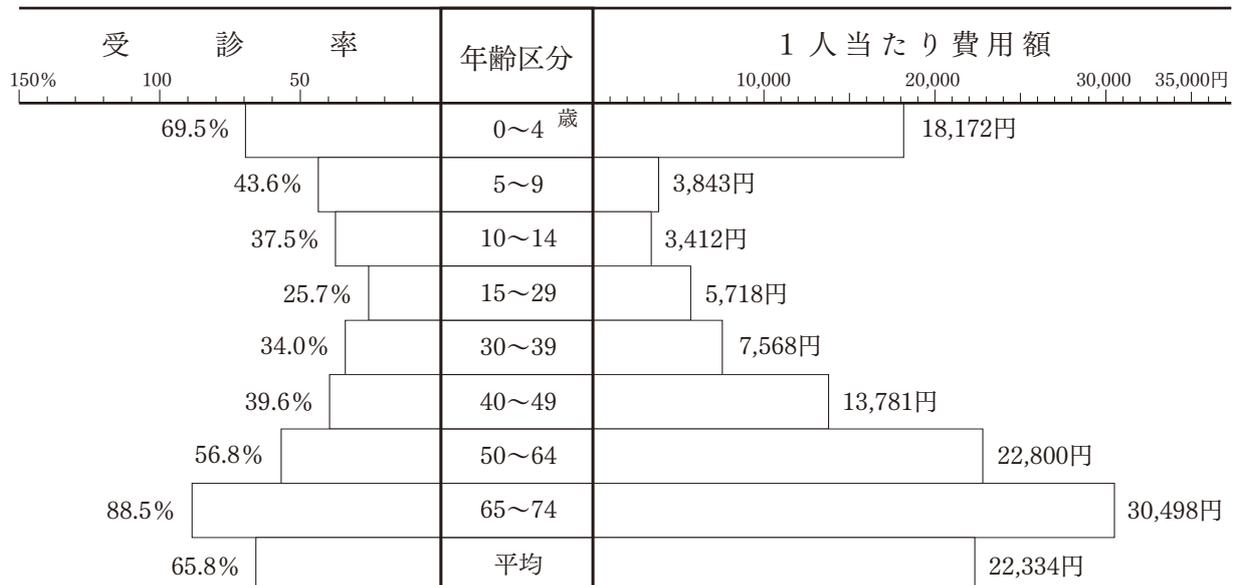
(2) 療養の給付状況

年度	受診率	1件当たり日数	1日当たり費用額	1人当たり費用額
3	1,040.9 [%]	1.9 ^日	16,463 ^円	317,854 ^円
2	986.4	1.9	16,187	299,735
元	1,058.7	1.9	15,442	307,437

※食事療養費を含む。

(3) 年齢別受診率及び1人当たり費用額の状況

(5月診療分)



3 国民健康保険料

保険財政の根幹である保険料を確保するため、収納率向上に鋭意努力した結果、下記の収納状況となった。

(1) 保険料収納状況

区 分		調 定 額 (うち居所不明分)	収 納 額	不納欠損額	収入未済額	収納率
医療給付費分	現年度分	3,134,816,711 ^円 (313,300)	2,948,860,886 ^円	— ^円	185,955,825 ^円	94.1 [%]
	滞納繰越分	767,496,231 (2,099,700)	164,263,875	98,640,159	504,592,197	21.5
	小 計	3,902,312,942 (2,413,000)	3,113,124,761	98,640,159	690,548,022	79.8
後期高齢者支援金分	現年度分	1,072,974,415 (102,100)	1,006,619,747	—	66,354,668	93.8
	滞納繰越分	268,843,331 (712,900)	57,196,813	35,682,466	175,964,052	21.3
	小 計	1,341,817,746 (815,000)	1,063,816,560	35,682,466	242,318,720	79.3
介護納付金分	現年度分	380,856,374 (76,200)	348,239,005	—	32,617,369	91.5
	滞納繰越分	139,364,894 (382,400)	28,595,175	17,783,063	92,986,656	20.6
	小 計	520,221,268 (458,600)	376,834,180	17,783,063	125,604,025	72.5
合 計		5,764,351,956 (3,686,600)	4,553,775,501	152,105,688	1,058,470,767	79.0

* 滞納繰越分は、国民健康保険税を含む。

* 収納率 収納額 / (調定額 - 居所不明調定額) で計算
国の国民健康保険事業状況報告書(事業年報)の算出方法

* 4月からキャッシュレス決済を開始した。

* 10月からペイジー口座振替受付サービスを導入した。

(2) 保険料調定額状況（現年度分）

（単位 円）

区 分		1世帯当たり調定額	1人当たり調定額
3年 度	医療給付費分	108,999	73,252
	後期高齢者支援金分	37,308	25,072
	介護納付金分	32,051	27,775
2年 度	医療給付費分	111,714	74,285
	後期高齢者支援金分	38,020	25,282
	介護納付金分	32,462	28,046

4 特定健康診査

40歳から74歳までの人を対象に実施し、本年度は12,529人が受診した（人間ドック等含む）。

第2節 土地取得事業

決算の状況は、歳入総額、歳出総額それぞれ62,813,129円となった。

1 土地取引

○売払い

沼津駅周辺総合整備事業用代替地	100 m ²	56,000,000円
-----------------	--------------------	-------------

2 土地開発基金

基金運用収入等211,727円を基金に積立てた。

第3節 介護保険事業

決算の状況は、歳入総額18,531,545,515円に対し、歳出総額17,739,352,589円となり、差し引き792,192,926円の剰余金が生じた。

1 被保険者数及び要介護等認定者数

高齢者人口の増加に伴い、第1号被保険者数の増加が続いている。要介護等認定者数も増加し、第1号被保険者に対する出現率は15.9%となった。

(1) 被保険者数（令和4年3月31日現在）

第1号被保険者	60,972人
第2号被保険者	66,328人

(2) 要介護等認定者数（令和4年3月31日現在）

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人数	1,235	1,766	1,693	1,561	1,371	1,348	730	9,704

2 保険給付

(1) 介護保険サービス利用者数

区分	居宅サービス	地域密着型サービス	施設サービス	計
月平均利用者数	6,406	1,601	1,410	9,417

(2) 保険給付状況

区 分	介護給付	予防給付	計	前年度比
居 宅 サ ー ビ ス	6,111,636,964 ^円	531,390,893 ^円	6,643,027,857 ^円	105.8 [%]
地域密着型サービス	2,874,634,661	19,965,646	2,894,600,307	99.9
施 設 サ ー ビ ス	4,585,752,932	—	4,585,752,932	99.8
福 祉 用 具 購 入	15,238,603	8,077,097	23,315,700	109.3
住 宅 改 修	37,630,959	29,214,497	66,845,456	103.4
居 宅 サ ー ビ ス 計 画	679,715,641	92,078,996	771,794,637	108.2
高 額 介 護 サ ー ビ ス	360,354,620	550,395	360,905,015	97.7
高額医療合算介護サービス	47,354,739	333,158	47,687,897	103.1
特定入所者介護サービス	355,980,157	592,233	356,572,390	80.8
小 計	15,068,299,276	682,202,915	15,750,502,191	102.1
審 査 支 払 手 数 料	—	—	12,147,036	104.3
市 特 別 給 付	—	—	53,627,406	105.3
合 計	15,068,299,276	682,202,915	15,816,276,633	102.1

※各サービスには、特例給付を含む。

(3) 主な在宅サービスの利用状況

区 分	サービス利用者数	月 平 均	前年度比
訪 問 介 護	17,733 ^人	1,478 ^人	107.0 [%]
通所介護・通所リハビリテーション	29,483	2,457	106.6
短期入所生活介護・短期入所療養介護	6,532	544	97.7

※各サービスには、それぞれの予防給付及び特例給付を含む。

3 介護サービス事業所

(1) 市内在宅サービス事業所数（令和4年3月31日現在）

居宅介護支援事業所	60事業所
介護サービス事業所	282事業所

(2) 市内施設サービス施設数（令和4年3月31日現在）

介護老人福祉施設 13施設 887床

介護老人保健施設 6施設 623床

4 地域支援事業

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業

ア 介護予防・生活支援サービス事業

区 分	事業費	サービス利用件数
第1号訪問事業	169,174,418 円	9,387 件
第1号通所事業	279,439,619	12,862
第1号介護予防支援事業	50,132,100	10,838
高額介護予防サービス費相当事業	680,403	
高額医療合算介護予防サービス費相当事業	502,661	

イ 一般介護予防事業

区 分	開 催 数	利用者数	備 考
認知症予防講演会	2 ^回	48 ^人	
認知症予防教室	16	208	
高齢者向け運動教室	34	182	
地域出前講座	9	259	
ノルディックウォーキングイベント	4	69	
セカンドライフ講座	1	34	
健康サポーター養成講座	3	72	
介護予防サポーター養成講座	2	24	
ノルディックサポーター養成講座	3	44	
口腔・栄養教育講座	3	63	
地域介護予防教室	196	2,831	
フレイルサポーター養成講座	2	42	
フレイルチェック	11	111	
フレイル予防講座	7	79	
フレイル予防教室	5	104	
シニアのための健康づくりスポーツイベント	2	24	
グラウンド・ゴルフ教室入門編	4	23	
元気なシニアのためのすいすい動作講座	3	51	
高齢者からだセルフケア	21	376	

(2) 包括的支援事業

区 分	件 数 等	備 考
地域包括支援センター	12 ^{か所}	基幹型地域包括支援センターを含む
介護予防ケアマネジメント	3,495 ^人	事業対象者494人 要支援者3,001人
総 合 相 談	4,719 ^件	
権 利 擁 護 (相 談)	196 ^件	
包括的・継続的ケアマネジメント	—	高齢者等が、地域で暮らし続けるために必要な医療、福祉、自治会等をはじめとした地域組織間のネットワークづくり。また、それらを活用できるための専門職の質の向上についての取り組みを行う。

(3) 任意事業

事業		実績	備考
家族介護支援事業	家族介護用品支給	利用者 1,018人	紙おむつ 218,340枚 尿取りパッド 418,709枚 その他用品 6,196個
	家族介護者慰労金支給	支給件数 2件 支給額 200,000円	
	徘徊高齢者探索	利用者 GPS 6人 QRコード 45人	
	家族介護教室	21回開催	
	認知症高齢者支援	認知症サポーター養成講座 43回 1,502人	
介護給付等費用適正化事業		介護給付費通知 2回	
その他の事業		配食サービス 282人 40,051食 介護相談員派遣 7人 住宅改修支援 23件 高齢者虐待防止一時保護 0人 成年後見制度利用支援 7件	

5 介護保険料（第1号被保険者）

保険財政の主要な財源である保険料を確保するため、収納率向上に努め、収納率は現年度分99.2%、滞納繰越分22.2%であった。

(1) 所得段階別保険料額及び被保険者数（令和4年3月31日現在）

所得段階	保険料額（年額）	人数
第1段階	19,800 ^円	8,712 ^人
第2段階	33,000	5,080
第3段階	46,200	4,506
第4段階	56,100	6,887
第5段階	66,000	8,916
第6段階	75,900	9,944
第7段階	85,800	8,987
第8段階	99,000	3,951
第9段階	112,200	1,314
第10段階	125,400	797
第11段階	132,000	1,185
第12段階	138,600	693

(2) 保険料収納状況

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	3,918,223,500 ^円	3,888,239,950 ^円	— ^円	29,983,550 ^円	99.2 [%]
滞納繰越分	84,644,720	18,784,730	25,283,450	40,576,540	22.2
計	4,002,868,220	3,907,024,680	25,283,450	70,560,090	97.6

第4節 後期高齢者医療事業

後期高齢者医療制度は75歳以上の人と一定の障がいがあると認定を受けた65歳以上75歳未満の人が加入する医療制度で、県内全市町で構成する静岡県後期高齢者医療広域連合が運営主体である。

保険給付は広域連合で実施し、本市においては、同制度の保険料徴収を行うとともに、広域連合からの受託により健康診査を実施した。

決算の状況は、歳入総額2,719,855,138円に対し、歳出総額2,712,859,038円となり、差し引き6,996,100円の剰余金が生じた。

1 加入状況

令和4年3月31日現在の被保険者数は、75歳以上が31,517人、65歳から74歳が233人、合計31,750人となり人口に占める割合は16.7%であった。

2 後期高齢者医療保険料

保険財政の財源である保険料の確保に努め、下記の収納状況となった。

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	2,228,202,600 ^円	2,211,875,450 ^円	— ^円	16,327,150 ^円	99.3 [%]
滞納繰越分	39,968,466	16,081,750	3,445,116	20,441,600	40.2
計	2,268,171,066	2,227,957,200	3,445,116	36,768,750	98.2

3 健康診査

後期高齢者医療制度に加入している人を対象に実施し、本年度は10,219人が受診した。